

農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

 (33) 農業メインバンク機能の強化
JA都城（宮崎県）

新規	継続
	○
	(平成 25 年 2 月)

1 動機 (経緯)	農業者のより深い支援を目的とし、訪問強化推進を展開しています。 正組合員への定期的な訪問だけでなく、農業担い手者のニーズに応えられるよう 推進体制の強化を図っています。
2 概要	認定農業者を中心にパンフレット等を活用し、自宅や畜舎等へ訪問しています。 営農指導員等（TAC）と同行訪問の推進を行っています。 農業祭りやフレッシュマンカーフェア等のイベントに参加し、相談があった場 合の早期対応をしています。
3 成果 (効果)	定期的な訪問を継続することで信頼関係が構築され、資金の相談等を行いやすい 体制づくりが構築されました。 営農指導員や農機具担当者と同行することにより、様々な事案に対して、早期の 資金対応が可能になり、農業者の資金需要時期等に応えることができています。 農業者の集まり等のイベント毎に積極的に参加し、資金需要時期の把握を行い、 必要に応じた早期対応を心がけており、資金需要が多くなっています。
4 今後の予 定（課題）	大型農家や農業法人の増加を受け、資金需要額が拡大しました。今後、大型資金 にも対応できるよう、各職員の融資スキル向上に努めます。 各担当者の変更に対応できるよう、担当に依存しない、継続した推進や資金対応 が早期に出来る体制作りが必要であると考えます。